



## 浜松志耀ロータリークラブ 第37回例会

開催日時: 2024年8月8(木) 午前7:30 ~ 8:30

開催場所: オークラアクトシティホテル浜松 3階 チェルシーの間

### ■ 会長挨拶 小川会長

ロータリアンの皆さまおはようございます。国際ロータリー第2620地区ガバナー小泉久司様・地区副幹事遠藤実様・静岡第5グループガバナー補佐内山悦二様・ガバナー補佐事務局長近藤茂様、本日は早朝から私たちのクラブにお越しいただき、誠にありがとうございます。そして、メンバーの皆様、日頃からのご支援とご協力で心から感謝申し上げます。

本日は、「私のロータリーに入学して良かった事」というテーマでお話しさせていただきます。

まず、私がロータリーに入学してからの具体的な経験をお話したいと思います。私のロータリー歴はまだ8年目であり、経験も浅いですが、この短い期間でも多くの素晴らしい体験と出会いがありました。2年6カ月前、私の会社は東名浜松インターのすぐ横に移転しました。この移転プロジェクトは一筋縄ではいかず、多くの課題がありました。しかし、その際に多くのロータリーメンバーの力を借りることができました。具体的な職業分類は、司法書士、不動産、造園、土地家屋調査士、空調衛生設備工事、電気工事、塗装工事、そして事務所にウォーターサーバーを設置するなど、様々な業種のメンバーの皆さんのおかげで、無事に移転を完了することができました。皆さんの専門知識とサポートがなければ、この移転は成功しなかったことでしょう。各専門分野のメンバーが協力し合ってくれたおかげで、迅速かつ確実に移転を終えることができたのです。

私生活でもロータリーメンバーの助けを得ることができました。妻がインプラントの施術を受けており、現在でも治療を続けています。ロータリーメンバーである歯科口腔外科医にお願いすることができ、彼の専門知識と技術のおかげで、妻は安心して治療を受けることができています。愛娘の成人式には、ロータリーメンバーの助けを得て素晴らしい着物を購入することができました。娘にとって一生に一度の大切な瞬間を、最高の形で迎えることができたのはメンバーのご協力のおかげです。特に、着物選びに際しては、メンバーの一人が和装の専門家であり、丁寧なアドバイスをいただきました。娘が成人式で見せた笑顔は、私にとって一生忘れられない思い出です。また、私自身も浴衣を購入し、家族で和装を楽しむことができました。息子の車の購入時にも、ロータリーメンバーの助言とサポートを得て、安心して進めることができました。特に車に詳しいメンバーが、適切な車種の選定や交渉のポイントについてアドバイスをくれたことで、息子も満足のいく車を手に入れることができました。さらに、父の遺品である刀の脇差を調べる際にも、ロータリーメンバーの協力を得ました。脇差は父の大切な遺品であり、その価値や歴史を調べることができたのはメンバーの協力があったからこそです。これにより、父の遺品に対する理解が深まり、その遺産を大切に受け継ぐことができるようになりました。

また、オークラ東京の記念パーティーでアパホテルの元谷社長とお会いした際、ロータリーバッチがきっかけで新たな人脈が広がりました。元谷社長は非常に親しみやすく、ロータリーのバッチが結んだ縁に心から感謝しています。このような偶然的な出会いが新たなビジネスチャンスにつながることを実感しました。

現在も、多くのロータリーメンバーの力を借りて、さまざまな課題に取り組んでいます。仕事や家庭の問題でも、メンバーの支えがあり、その存在に感謝しています。例えば、最近では会社のDX化を進めるにあたり、メンバーからの専門的なアドバイスを受け、SNSでのCM制作も進めています。これによりプロジェクトが順調に進んでいます。

ロータリーを通じて得た友情や信頼は私にとって大きな財産です。メンバー同士の絆は非常に強く、お互いを支え合う姿勢が常に感じられます。この体験を通じて、ロータリーの理念を実践し、リーダーシップやコミュニケーション能力も向上すると思います。

皆様、これからも共に、より良い社会の実現を目指して努力してまいりましょう。本日も宜しくお願い致します。



### ■ ガバナー挨拶 小泉久司 ガバナー

・貴クラブの事業計画書を拝見した。「志耀」とは「志を持ち自らきらきらと光輝く」とあり、大変素晴らしい。私は各クラブに「目玉となる奉仕事業を作って欲しい。磨きをかけて欲しい」とお願いしている。貴クラブは「地域に恩返しができる事業」を掲げている。新しいクラブだが、長期的視点でクラブの活性化と委員会の強化を願いたい。地区補助金も「地域の子供たちに夢を与える事業」となっており、継続していただきたい。また、近いうちにグローバル補助金も使えるようになっていただきたい。

・米国・フロリダで開催された総会に参加した。世界各地から約520人のガバナーが5日間研修した。ステファニー・A・アーチック会長より『The Magic of Rotary』について「ロータリーのプログラムや会員の活動がマジックのように成果となる」と説明を受けた。また、「私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」とのビジョンも示された。

・アーチックRI会長の掲げる優先事項は、1. ポリオ根絶活動、2. 会員増強、3. 平和構築、4. 継続性である。ポリオ根絶へは、年間、ロータリーで5,000万ドル、ビルゲイツ財団から1億ドルの計1億5,000万ドルで根絶に向けた取り組みが行われている。日本では乳児期に予防接種するが年間140億円である。会員増強について、当地区は2,810名でスタートした。地区において純増100名、新しいクラブを4~5作って欲しいと目標が有った。ロータリーでは世界の7ヶ国に「平和センター」を設置している。日本には国際基督教大学内に設置されて「平和フェロー」を育成している。全世界の140ヶ国に平和フェローがいて、政府機関やNGO、国連などで活躍している。以前は「I Save」で単年度主義だったが、現在は継続性が求められ、時代を取り巻く環境の変化を受けながらバージョンアップしている。継続性のため、会長の交代毎に掲げられた「テーマ」も無くなる方向だと聞いている。

・今年度の4つの優先事項は、1. より大きなインパクトをもたらす、2. 参加者の基盤を広げる、3. 参加者の積極的なかわりを促す、4. 適応力を高めるである。また、『多様性・公平さ・インクルージョンの取り組



#### 【2024-25年度 地区目標】

1. 会員増強
2. 公共イメージの向上
3. クラブ計画書の充実
4. 各委員会事業への理解と参加、委員会の活用
5. END POLIO
6. ロータリー財団への寄付と補助金の積極的活用
7. ロータリー-米山記念奨学会支援
8. クラブ優秀賞(現・ロータリー賞)への挑戦
9. 地区大会への参加
10. 国際大会(カナダ・カルガリー)への参加

み』が示され、行動規範として、1. 他者を尊重する言葉を使う、2. サポートを示す、3. 温かく迎え開放的な環境を助長する、4. 多様性を重んじるも示された。ロータリーの中核的価値には「親睦」「高潔性」「多様性」「奉仕」「リーダーシップ」が有り、当地区として10個の目標を掲げた。

・その他、「危機管理」について、青少年へのハラスメントや成人ハラスメント等を未然に防止する対応をしていきたい。日々の活動においては「Japan Rotary ポータルサイト」を参照いただきたい。また、昨年度に引き続き「エンドポリオ・古着 de ワクチン」も続けていく。11月9日(土)10日(日)の地区大会には多くの皆様にお越しいただきたい。

### ■ ガバナー補佐挨拶 内山悦二 ガバナー補佐

静岡第5グループのガバナー補佐として、小泉ガバナーと各クラブの架け橋となるように活動していきたい。

また、新しい試みとして、隣の豊橋地域との交流を開始したい。西浜名湖地域や湖西地域は、豊橋と隣接しているが、地区が異なるため交流がない。地理的にも近い豊橋地域との交流を進め、豊橋・愛知の情報も入ってくるようにしたい。IM を目標に頑張りたい。



### ■ 幹事報告 田淵幹事

1. 11月9日(土)10日(日)に地区大会が開催される。参加をお願いします。前泊者は早めに申し出てください。
2. 8月4日(日)にロータリー財団セミナーに参加しました。
3. 『ロータリーの友』をネットでご覧下さい。IDとパスワードをお知らせします。

### ■スマイル

- ①小川会長・田淵幹事ー小泉様、遠藤様、内山様、近藤様 例会参加への御礼
- ②小澤直前会長ー小泉様、遠藤様、内山様、近藤様 例会参加への御礼
- ③衛藤会員ー山梨からの例会参加への御礼

ゲスト 4名(第2620地区ガバナー 小泉久司様、地区幹事 遠藤実様、第2620地区静岡第5グループガバナー補佐 内山悦二様、ガバナー補佐事務局長 近藤茂様)

出席率 : 65 % (会場 18名+BAND 4名 = 22名/34名)

国際ロータリー第2620地区 静岡第5グループ 浜松志耀ロータリークラブ  
例会場/オークラアクティシティホテル浜松 第2・第4木曜日/7:30-8:30 090-7682-7106

